

県民だより

VOL.369
2021 8月号

2面 今日からはじめよう！防災対策 風水害から命を守る
 3面 感染が急拡大！新型コロナウイルス感染症 ほか
 4面 吹き竹、ハンガリー選手団頑張りました！ほか

編集・発行 栃木県広報課 令和3(2021)年8月8日発行
 〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20
 ☎028-623-2192 FAX 028-623-2160
 校了日以降の補足等は、県ホームページに掲載します
 毎月第1日曜発行(次回は9/5発行)



いちご学科始動！ 次代の「いちご王国」を担う 「いちご経営者」を養成。

県は今年度、全国で初めて「いちご学科」を県農業大学校に開設。現在、第1期生が熱心に学んでいます。生産者の高齢化による担い手の確保などの課題解決に向け、人口減少やグローバル化など農業を巡る情勢の変化に対応でき、優れた技術と高い経営能力を持つ「いちご経営者」の育成を目指しています。

写真：栃木県農業大学校

いちご学科で学んでいる学生と栃木県農業大学校長に話を聞きました

VOICE

なぜ、いちご学科？

半世紀以上にわたり、いちご生産量全国1位を誇る栃木県。50年、100年先も「いちご王国」であり続けるためその中心を担う人材として、企業的な経営感覚を持ち、いちご王国をリードする農業経営者を養成する。そのような理念の下「いちご学科」は創設されました。

全国の農業大学校で「いちご」と名の付く学科を設置するのは本県が初めて。「いちごで経営者になりたい！」という方の強い意志を受け止め、「いちご経営者」へと育成します。



『いちごを食べる人から いちごで食べていく人へ』

経営者になる！



栃木県農業大学校
農業経営学部いちご学科
1年生の皆さん(第1期生)

入学のきっかけについて、「農家の暮らしに憧れ、社会人をしていたとき、いちご学科の広告を見て思い切って受験した」という学生から「実家の農地活用を考えたとき、面積当たりの販売金額が高く、夢があるいちごを選んだ」という学生までさまざま。

また、「授業で得た知識が、実習をする中で栽培に生かされていく部分が面白い」「県内の農家を見学する授業では、農家ごとに特徴ある栽培方法等、毎回新たな発見があり、とても刺激になる」といちご学科の授業の魅力について教えてくれました。

将来の展望について聞いたところ、「卒業後5年以内に県内の平均単収*を超えたい」「労働力の確保や収量が安定し次第、規模を拡大したい」と具体的な目標を掲げる学生も。さらに「若い人が参入したいと思えるような農業基盤を作りたい」「障害者の雇用など人材育成に取り組みたい」「地域を引っ張っていけるいちご農家になりたい」と未来への熱い抱負を語ってくれました。

*単収：田畑10アール当たりの収穫量

ある1日のスケジュール

- 登校 9:00
- 1時限目 2時限目
専門実習
校内のほ場でいちごの栽培管理に関する基礎的な技術(育苗、うね上げ、定植、収穫、調整作業等)を習得。
- 昼食 12:10~13:10
- 3時限目
いちご経営実践論
県内の先進的いちご経営者等から栽培や販売等に関する成功事例を学ぶ。
- 4時限目
就農準備演習
作付面積、必要な機械・施設等を踏まえ就農計画を作成。
- 下校 16:20

何を学べるの？

2年間のカリキュラムにより、優れたいちご経営者の下で、知識や理論に裏付けられた技術力や実践力を身に付け、また、自ら学び知識を深めるゼミナール形式の授業によって、課題解決能力を養います。経営ビジョンや就農計画の作成指導のほか、卒業後の受け入れ産地とのマッチングなど、農業団体、関係機関等と連携した支援により、経営者に必要な知識や技術の習得を目指します。



経営者になるまでしっかりサポート

技術力が高く、地域での信頼も厚い経営者がマンツーマンで支援する「とちぎ農業マスター制度」を活用。「とちぎ農業マスター」は、新たに農業経営をスタートする時に大きな壁となる農地、施設や機械の取得、地域との信頼関係づくりなどについて、在学中から就農後まで、継続的にアドバイスを行っていきます。

とちぎ農業マスター等



在学中

卒業後

- 先進農家実習
- 農地、施設や機械等の取得のアドバイス
- 定期的な技術指導

『はばたけ未来のいちご経営者』

～私たちが全力でサポートします～

いちご経営は高度な栽培管理技術が必要とし、収益力の高いことが特徴。作物と向き合い、畑でしっかり働いた分だけ、また、自らが舵取りし、ビジネスに取り組んだ分だけ、自分に返ってくるものも大きくなります。始めの一步を「いちご学科」で踏み出してみませんか。熱い思いをお持ちの方、お待ちしております。

いちご学科で経営者への第一歩を！

オープンキャンパス

学科紹介やほ場見学、個別相談などを予定しています。

●開催日：9月23日(木・祝) 9月10日(金)

●参加申し込みはいちご学科ホームページから>>



入学試験

募集対象者 いちご経営に強い意欲を持ち、卒業後に県内で就農し、本県農業の未来を切り拓くいちご経営を志す方

受験資格 高等学校を卒業した者、令和4(2022)年3月に高等学校卒業見込みの者

募集人数 10名

募集期間 10月15日(金)~11月15日(月)

試験日 12月5日(日)

問 県農業大学校(宇都宮市上籠谷町1145-1) ☎028-667-0711

栃木県農業大学校



新見校長

【問合せ】県経営技術課 ☎028-623-2317